

目的

学習者が自身の課題を見つけ、
前に進んでいけるよう
「振り返りを促す対話」について学び、
それぞれの現場でどのように
応用できるかを考えます。

講義内容

- ・振り返りを促す対話とは？
- ・振り返りを促す対話による学習者の意識変革
- ・振り返りを促す対話スキルの授業での応用と実践



講師 義永 美央子 先生

大阪大学国際機構国際教育交流センター 教授・センター長

専門は応用言語学、日本語教育学。大阪大学大学院言語文化研究科博士後期課程単位取得退学。博士（言語文化学）。留学生対象の日本語教育や日本語教師研修に携わるほか、近年は学習者と教師のオートノミー（自律性）や自律学習支援に関心を持って研究と実践を行っている。近著に『学習意識改革ノートー外国語を自律的に学ぶための3か月プログラム』（共著、2024年）、『リフレクティブ・ダイアローグー学習者オートノミーを育む言語学習アドバイジング』（監訳、2022年）などがある（いずれも大阪大学出版会より刊行）。

振り返りを 促す対話と 教師の役割

2026
3月18日 水
10:00~11:30 (受付9:40~)

関西大学留学生別科
南千里国際プラザ

(大阪府吹田市佐竹台1-2-20)
阪急千里線「南千里」駅から徒歩6分

参加費

無料

定員

先着30名

申込み

右のQRコードから
(締切3月13日)



定員に達し次第
締め切らせていただきます

お問い合わせ 関西大学 国際教育センター 留学生別科事務局

大阪府吹田市佐竹台1-2-20

ku-jpn@ml.kandai.jp